学校だより

羽曳野市立駒ヶ谷小学校

令和 7年　7月18日

「夏休みを安全に過ごしてください」

学校長　塚本　善智

盛夏の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のことと存じあげます。

平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今年度は、最短の梅雨明けとなり、非常に暑い日が続きそうな予想がなされています。それでは暑い日が続くとどんな弊害に繋がっていくのでしょうか？　日照りによる農産物の不作・局地的な水不足を初め、温められた海水を多く含んだ雨雲の発達による台風の頻発化や大型化・線状降水帯やゲリラ豪雨（集中豪雨）発生率の増加・そして不安定な大気による発雷確率の増加などが考えられます。どれも災害級のことばかりです。夏休み中は、海や川、プールなど水辺に出かける機会も増えると思いますが、以下のことに注意しながら皆さんの安全を最優先に活動していただけるようお願いします。

・川では、上流の豪雨や鉄砲水によって急に増水する恐れがあるので、上流の天候や防災情報などをネットやラジオなどで絶えずキャッチしながら子どもから目を離さないようにしてください。

・海では、ウェザーニュースなどで台風や雲の動きをよく観察し、「せっかく海に来たんだし」と無理して入水するのではなく、諦める選択肢ももってください。

・水辺に限らず注意が必要なのは雷です。特にサッカーや野球のグランドのように建物のない平地などは注意が必要です。対策としては、発雷予報などに注視することはもちろんですが、例えば、〇遠来（遠くでゴロゴロ聞こえる）〇稲光が見える。〇真っ黒な雲が近づいてくる。〇急に冷たい空気（寒冷前線）が流れ込んでくる。などが発雷の予兆になるとされています。これらを感じたら、すぐに建物や車の中など安全なところに避難するようにしてください。昔のアニメによくあるような木の下へ避難するのは、逆に危険ですので避けてください。

夏休みには、楽しいことをたくさん体験してほしいとは思っていますが、大切な命は1つです。くれぐれも命を守る行動を心掛けて、この夏休みを満喫してもらえればと思います。旅行やアトラクションなど特別なことに関わらず、この夏休みに体験や経験することはたくさんあると思いますが、駒ヶ谷小学校の子どもたちが交通事故や水難事故に遭わず、病気もすることなく、**8月27日（水）**2学期始業式に全員が元気に登校してくれることを願っています。そしてこの夏休みに体験したことなどを校長先生にもたくさん聴かせてくださいね。　すてきな夏休みをお過ごしください。

《駒ヶ谷小学校　学校教育目標》

自ら学ぶ子・よく考えて行動できる子・豊かな心を持ったたくましい子の育成

～よく食べ、よく遊び、よく学ぶ子～